

中山観光 季節のおはなし・旅便り

2月 号

新しい年を迎えて1ヵ月が過ぎました。暦の上では2月4日は立春で春の始まりです。

梅の香りに心華やぐ季節・・・と言いたいのですが、まだまだ寒さは続きます。暖かな春が待ち遠しくなりますが、もうしばらくの我慢ですね(o^-^o)ニコ♡



如月
きさらぎ

和名は如月ですが、由来は・・・まだまだ寒さが厳しいために、さらに衣類を重ねて着る「衣更着（きさらぎ）」から・・とか
陽気が更に好くなってくる「氣更來（きさらぎ）」とか、他には春に向け草木が生えはじめる「生更木（きさらぎ）」・・の説もあります。

日本には季節ごとに昔から伝わる行事が沢山ありますが、2月の行事で馴染み深い行事は「節分」ですね(o^-^o)ニコ♡

暦では、「立春」が1年の始まりです。そのため、立春の前日を「季節を分ける日」という意味で「節分」と呼び、豆まきをして1年の邪気を祓い清める風習が生まれました。

幼少時に「鬼は外！福は内！」と豆まきをしたことを思い出しますが、節分の豆を歳の数（または歳の数+1個）だけ食べることで、無病息災を願うというのもよく知られています。大豆は良質のたんぱく質をはじめ、ビタミンやカルシウム、食物繊維などを豊富に含んだ栄養価の高い食品ですよ。

この機会に今年1年の自分やまわりの人の健康を祈りながら楽しく豆まきをし、豆を食べてみて下さい。

そして風邪をひかない丈夫な体づくりを心がけましょう (o^-^o)ニコ♡



立春

2月もまだまだ寒い時期が続きますが
暦の上では立春から春となり、
八十八夜はこの日から数えます。
又、立春の前日が節分になります。

「節分」に食べると言えば、「恵方巻」

毎年異なる方向を向いて食べている人も多いのです？

「恵方巻」を食べるために向いている方向のことを、「恵方」と言います。

「恵方」は「歳徳神（としつくじん）」という神様がいる場所と言われ

「その年の中でも特に縁起のいい方角」とされているんですよ



2022年の恵方は「北北西」

恵方巻を食べる時の3つのポイント

- ① 切らずに食べる⇒縁を切らない
- ② 恵方の方向を向いて食べる⇒縁起が良くなる
- ③ 黙って願い事を思い浮かべながら食べる
⇒運が逃げず願いが叶う

福を招くためにも、これらのポイントを
しっかりと守って「恵方巻」を食べるようしましょう。

京都の神泉苑境内にある日本で唯一の恵方社



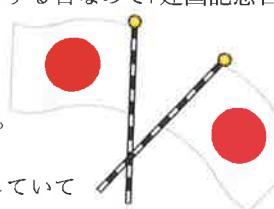
1年の幸福を司る大歳神様(歳徳神)

歳徳神は美しい姫神様・・・
祇園祭の牛頭天王のお后様です。
日本では牛頭天王とスナオノミコトは同体なので、歳徳神はスナノオノミコトのお后様ということになります。つまり・・・クシナダヒメノミコトですね (o^-^o)ニコ

2月11日 建国記念の日

建国記念の日は「日本ができたことを祝い、大切に思う気持ちを育む」という意味があります。紀元節とも呼ばれ、初代神武天皇が大和・櫛原の宮において御即位された日本のはじまりの日です。日本ができた正確な日にちははっきりしていませんが、日本ができたことを記念にお祝いする日なので「建国記念日」ではなく、「建国記念の日」と呼びます。

日本は紀元前660年に誕生したので、今年は建國2681年となります。



国旗の赤い丸は「太陽」を表していて

「日本」という国の名前には、「太陽が出るところ」という意味があります。



天皇誕生日の一般参賀は今年も新型コロナの影響で中止と決まりました。天皇誕生日の一般参賀の見送りは3年連続でとても残念ですが、各ご家庭で祝福をしましょうね。

神泉苑にある恵方社は、「恵方」つまりその年の幸福をもたらす方角を、礼拝する可動式のお社で、毎年方角を変えてお祀りされる、日本で唯一の恵方社です。



初午は稻荷神が降臨してきたことをお祝いする日

お稻荷さんの誕生日です。

いなり⇒稻が成る・・と古来から五穀豊穣を祈願し
いなり寿司が稻荷神社のお使いであるキツネにお供えされ
てきました。いなり寿司を食べて福を招きましょう

欧米ではこの日に大切な人や家族に花やカードを贈っています。私たちもチョコレートのやり取りにこだわらず、カードや言葉で感謝の気持ちを伝えるのも素敵だと思います。この日が、相手を思いやるきっかけになるといいですね。



今年は例年に比べて少ない雪が降っていますが、おかげ様で学生さんのスキーリン間のお仕事を沢山頂きました。乗務員の皆さん、雪情報をしっかり調べ、早めのチェーン装着…と日々、安全運転を心がけています。また待機時間には、バスの屋根に積もった雪をおろしたり、雪かきは大変ですが、晴れた日には冬にしか見られない雪山の絶景／幻想的な景色に癒されながら仕事をこなしています。



わあ～吹雪いて雪かバスに…雪かきが大変だ～！
バスまで雪だるまに…



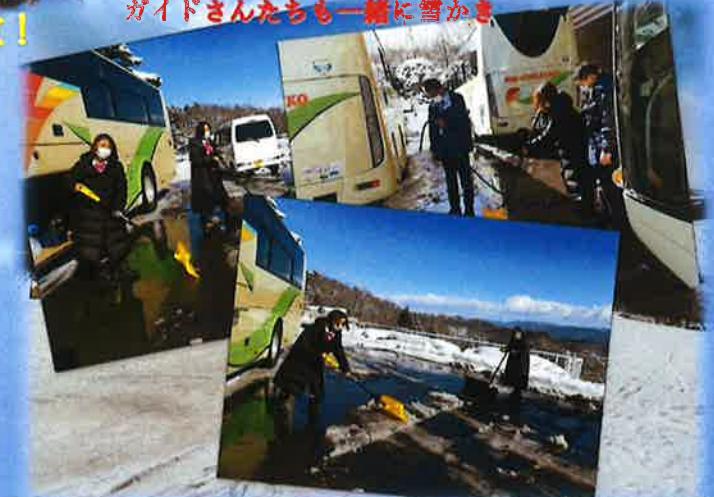
雪かきが終わった後の笑顔が素敵！



早めのチェーン装着



生徒さん達が出発前にバスに乗りやすいようにガイドさんたちも一緒に雪かき





温暖なエリアでは少しづつ早春の花だよりが聞こえ始める頃となりました。

ピンクが華やかな気分にしてくれる早咲き桜や、甘く優しい香りが心を癒す梅林、鮮やかな黄色に元気が湧いてくる菜の花畠など、一足早く春の訪れを告げる花絶景は、写真を見るだけでも癒される美しさですね(o^-^o)ニコ♥



南房総では、年末頃から菜の花が咲き始め、1月下旬頃から色とりどりの花がいっせいに咲き始めます。この時期の観光といえば、やはり「花摘み」が人気！有名なフラワーライン沿いや千倉・白間津地区では、ストックやキンセンカなどが鮮やかに咲き誇ります。

まだまだ寒い日が続いているが、梅の花が一輪、二輪と咲きはじめると、なんとなく春の訪れを感じます。早春は道を歩いているだけで、どこからともなく梅の香りが漂ってきませんか？新型コロナウイルス感染症の影響により、なかなか遠出ができない今は、近場でのんびりと小さな春を見つけてみては如何でしょうか



日本三名園の1つに数えられる水戸の偕楽園には約100種類3000本が咲き誇ります

河津桜まつり 2月1日～2月28日



偕楽園を見学したあとの楽しみは梅づくしのお土産選び
梅ソフトクリームも美味♡



河津桜は日本一早咲き桜
梅づくしのお土産も勢ぞろい

ソレイユの丘 晴れた日は富士山が見えます。



関東の桜餅はクレープ状の長命寺、関西は饅頭のような形の道明寺。桜餅の葉は飾りでついているのではなく、香りつけはもとより、お餅の乾燥を防ぎ、葉の塩味はお餅の甘さを引き立てる役割もある。桜餅の独自の香りと甘味は桜の葉があってこそ。桜餅を食べて春の到来を祝いたいですね



1番いちごが美味しい季節は「冬」
夢のような食べ放題を事前予約できるところもあります。摘みたての完熟いちごを食べに行こう♡

江戸時代より、稻取温泉に伝わる「雛のつるし飾り」
河津桜とセットで行ってみては？

